

め、経路は坂道や石段である。急勾配の通路や石段に手摺が必要である。

回答 町長

津波の避難場所については、どの地区でも高台にあって、ある程度のスペースが確保できる場所が選ばれているが、地震の規模や発生位置によって、大きさ、到達時間がまちまちとなるため、避難の仕方も臨機応変に対応する必要がある。

このため、各地区でも日頃から様々な想定のもと、避難訓練の実施や住民の安否確認の方法を話し合うなど、必要に応じて避難経路や避難場所の見直しが必要だと考える。

現在、設定されている避難場所は、将来にわたって固定化されるものではない。手摺りの整備をするとなった場合、全町でかなりの箇所となることが予想され、山の山まで手摺りを付けるというのは現実的ではないと考える。しかしながら、想定されている浸水区域の中に必要とする箇所がある場合は、地区と協議しながら検討する。



春員 正 島 小 議

質問 高齢者福祉施策について

(1) 平成27年3月策定の「地域福祉計画」の中で高齢者の住まい整備の項目に「サー

ビス付き高齢者向け住宅など施設以外の新たな高齢者の住まいについての構想を確立する」とあり、行政が取り組むこととして、「事業所と連携して福祉ニーズを把握し、新たな高齢者の住まい構想を確立します」とあるが、策定後1年経過した中で現在までの取り組み状況は。

(2) 老朽化した特別養護老人ホームの建て替えについて。

回答 町長

(1) 町内には高齢者施設として、特別養護老人ホームと養護老人ホームがあり、それぞれの入所要件が異なる。

特別養護老人ホームは原則、要介護3以上の重度の要介護者であり、養護老人ホームは住民税非課税世帯とされている。つまり、課税世帯で軽度の要介護状態にある者が、在宅生活が困難になった際に町内に入所できる施設が無いのが現状であることから、今後は「サービス付き高齢者向け住宅」など、新たな住まいの確保が必要であると認識している。

また、需要見込みについては、実際にサービスを利用している方の状況把握など、関係者と協議しながら地域ケア会議などで引き続き検討して行く。

(2) 現在の和光苑は昭和59年に建設され、老朽化してきていることは承知している。

和光苑建て替えについての主体は「福祉会」であり、現在、ベッド数・居室区分(個室・多床室・ユニット化)・ショートステイ・

デイサービスなどの併設機能、財源などの検討を進めているとのことで、今後は具体案が示された後、必要な支援を検討して行きたい。



介員 堯 瀨 中 議

質問 「こけな体づくり体操」の取組みについて

岡山県津山市が平成16年度から「めざせ元気!!こけな体づくり体操」を開催し、週1回体操を実施しており、目に見える効果をあげている。

この事業は、地域のコミュニティ団体が主導で実施し、行政は、備品の貸し出しや、会場の光熱費補助など、サポート役に徹しているため、各団体の自発的な発想が活動の継続につながっており、一次介護予防事業として大きな役割を果たしている。

津山市の成功事例を詳細に検証し、当町でも早急に取り組んでほしい。

回答 町長

津山市で行われている講座は、高知市で始まった「いきいき百歳体操」を改編したもので、高知市の理学療法士が「安全かつ効果的でコストのかからない運動メニュー」として開発されたものである。

島根県においては、プールやウォーキングなどの軽スポーツやロコモーショントレーニングとして体操・ストレッチの実践が推奨されている。

本町においても、各地区で開催されている健康サロンや体操教室、会食交流会などで、転倒・骨折予防のための体操を取り入れ、普及を図ってきている。

今後は、医学的見地に基づき、安全かつ効果的に進めて行くことが大切であるため、まずは、隠岐島前病院の医師及びハビリスタッフなど、関係者で学習の機会を持ちたいと考えている。

重錘バンドを活用した津山方式についても参考にしながら、本町に合ったやり方を検討し、「健康づくり推進協議会」の場などで協議して行きたい。



満員 崎 尾 議

質問 指定管理者制度について

(1) 地方自治法の一部改正に伴い、公の施設の管理を効果的、効率的に行うため「指定管理者制度」が導入された。本町でも平成17年条例制定後、数多くの町有施設が対象となっている。

① 町財政の軽減効果

② 住民サービスの動向も含め制度導入後の評価
③ 条例事項の適正化

(2) 選定委員会組織が行政職、議会代表者のみで構成されているが、外部委員を参加させ審査の透明性を図る考えはないか。

(3) 指定管理者制度の趣旨である町民サービスの向上などが図られているかを総合的に検証するため、外部委員も参加した評価委員会を設置し、その審査結果を町民に公表する考えはないか。

回答 町長

(1) ① 行政のスリム化を目指した行財政改革が平成9年頃から本格化し、老人ホームを初め、バス事業や公共施設の管理運営など、順次、管理委託を行い、事務事業の見直しと職員定数の適正化を図り、町財政の負担を大きく軽減してきた。

現在、指定管理されている施設のほとんどは、管理委託から法律改正に伴い、指定管理の移行となったものであり、指定管理に移行後も人件費を中心に管理委託とほぼ同様の効果であると思っている。

② 住民サービスの向上に係る評価については、現在、評価体制が整っておらず、今後は施設によっては、評価制度などの導入についても必要性を検討して行きたい。

③ 業務報告の聴取や事業報告書の提出については、自治会管理の施設などを除く指定管理者からは、概ね決算書等の提出はあるが、管理業務の実施状況などの事業報告書は、施設によっては未提出のものもあり、

適正な処理となっていないことから、報告内容などの指導を徹底させる。

(2) 民間事業者の受け皿が乏しく、施設によっては限定されている等、地理的条件から応募者も少ないこと、また、選定委員会による選定のみで決まるものではなく、議会の承認も必要であること等も踏まえると、現段階では必要はないと考えている。

(3) 行政や外部有識者などで構成する評価委員会の立ち上げと評価結果の公表については、評価制度導入の検討と関連することであり、併せて検討する。



議会活動日誌

4月	3月
西ノ島町交通安全対策会議 隠岐島前高校入学式 水産祭 西ノ島中学校入学式 西ノ島小学校入学式 例月出納検査 島前体育協会役員会 町議会総務福祉常任委員会町外先進地視察 西ノ島町コミュニティ図書館構想検討委員会 西ノ島町人権・同和教育推進協議会総会 西ノ島町体育協合理事会 和光苑建設委員会 国賀神社祈願祭	隠岐島前高校卒業式 町議会3月定例会(5日間) 町議会総務福祉常任委員会審査(4日間) 町議会産業建設常任委員会審査(4日間) 例月出納検査 西ノ島中学校卒業式 西ノ島小学校卒業式 隠岐世界ジオパーク推進協議会総会 町議会広報調査特別委員会 隠岐広域連合議会臨時会 シオン保育園卒業式 島前町村組合議会定例会 隠岐島前森林復興公社理事会・総会 西ノ島町コミュニティ図書館構想検討委員会